

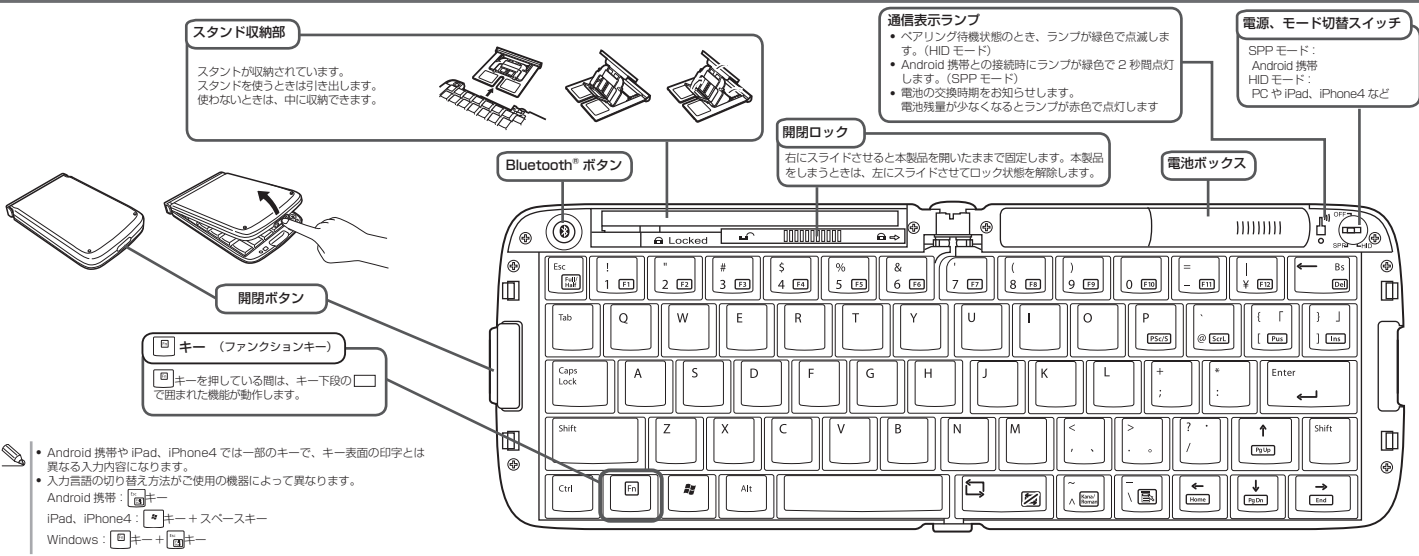
スマートフォン対応
Bluetooth キーボード
TK-FBP017 シリーズ
ユーザーズマニュアル

このたびは、エレコム スマートフォン対応 Bluetooth キーボード TK-FBP017 シリーズをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
TK-FBP017 シリーズは、Bluetooth® 無線技術に対応したワイヤレス日本語キーボードです。
このマニュアルでは「TK-FBP017 シリーズの操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前に、必ずお読みください。また、このマニュアルを読み終わったあとは、大切に保管しておいてください。
※このマニュアルでは一部の表記を除いて「TK-FBP017 シリーズ」を「本製品」と表記しています。

- 絵表示の意味
- 警告 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。
 - 注意 この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。
 - 「してはいけない」ことを示します。
 - 「しなければならない」ことを示します。
 - 「注意していただきたいこと」を記載しています。
 - 「お願いしたいこと」や「参考にしていただきたいこと」を記載しています。

- パッケージ内容の確認
- 本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始める前に、すべてが揃っているかを確認してください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。
- キーボード本体.....1 個
 - 動作確認用単 4 形アルカリ乾電池.....2 本
 - 専用収納ケース.....1 個
 - ユーザーズマニュアル(このマニュアルです).....1 部

各部の名称とはたらき



安全にお使いいただくために

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

- 警告
- 本製品に水や金属片などの異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、キーボードから電池を取り出してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
 - 本製品が発熱している、煙がでている、異臭がしているなどの異常があるときは、すぐに使用を中止し、接続機器をシャットダウンさせ、火傷しないように発熱していないことを十分確認したあとで、キーボードから電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
 - 本製品を落としたり、ぶつたりしないで行ってください。万一、本製品が破損した場合は、すぐに使用を中止し、本製品の電源を OFF にして、電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。破損したまま使用すると、火災や感電の原因になります。
 - 本製品の分解や改造、修理などをご自分で行わないでください。火災や感電、故障の原因になります。故障時の保証の対象外となります。
 - 本製品を火中に投入しないでください。破裂により火災やけがの原因になります。

- 注意
- 本製品を次のようなところには置かないでください。
 - 日のあたる自動車内、直射日光のあたるところ
 - 暖房器具の周辺など高温になるところ
 - 多湿なところ、結露をおこすところ
 - 平坦でないところ、振動が発生するところ
 - マグネットの近くの磁場が発生するところ
 - ほこりが多いところ
 - 本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかからないところで使用または保存してください。雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。
 - 本製品の誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。
 - 本製品を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。

- 電池について
- 注意
- 本製品には単 4 形アルカリ乾電池、単 4 形マンガン乾電池、または単 4 形ニッケル水素電池を使用してください。
 - 本製品を長期間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。液漏れや故障の原因になります。

■ お手入れのしかた

本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。

- シンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性の液体を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。

ワイヤレス(無線)についての注意事項

- 2.4GHz 帯
- 本製品は 2.4GHz 帯全域を使用する無線設備であり、移動体通信装置の帯域が透過可能です。電波方式には FH-SS 方式を採用し、干渉距離は 10m です。2.4GHz 帯は、医療機器や、IEEE802.11b/11g 規格の無線 LAN 機器などでも使用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないか確認してください。
 - 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合、使用場所を変更するか、または本製品の使用を停止してください。
- ※「他の無線局」とは、本製品と同じ 2.4GHz 帯を使用する産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の生産ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局を示します。

- 警告
- 誤動作により重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。まれに外部から同じ周波数の電波や携帯電話の電波の影響を受け、誤動作する、動作が低下する、または動作しなくなることがあります。
 - 病院など、電波使用が禁止されている場所では本製品を使用しないでください。本製品の電波が電子機器や医療機器(例えばペースメーカー)などに影響を及ぼす恐れがあります。
 - 航空機の安全運航に支障をきたすおそれがあるため、無線式キーボードを航空機内で使用することは、航空法で禁止されています。ご搭乗前に本製品の電源を切り、ご搭乗後は常にご使用にならないようお願いいたします。
- ※本製品の故障等により事故や社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。

製品をパソコンで使用するまでの流れ

本製品をはじめて使用するときには、次の順で本製品とパソコンを操作・設定します。

- 本製品を使用するには、接続機器が次の条件を満たしていることが必要です。
 - Bluetooth HID プロファイルに対応しているか、HID プロファイルに対応した Bluetooth アダプタを取り付けている。
 - SPP プロファイル対応の Android 2.1/1.6 のスマートフォン。

- 電池を入れる / 交換する
- 電源を入れる
- ペアリングする (裏面も参照してください)

1 電池を入れる / 交換する

本製品を使用するときには、単 4 形電池 2 本をキーボード本体に入れます。

- 電池ボックスのカバーを取りはずします。
 - 電池を入れます。
- 電池のプラス⊕とマイナス⊖の向きを正しく入れてください。
- 種類の違う電池や新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください。電池が液漏れを起こし、故障の原因となります。
- 電池ボックスのカバーを元通りに取り付けます。

2 電源を入れる

本製品を使用するときには、キーボード本体の電源を入れます。

- Android 携帯でご使用の場合
電源、モード切替スイッチを「SPP」の位置にスライドさせます。
通信表示ランプが 11 秒間緑色に点滅します。

- Windows パソコンやその他の機器でご使用の場合
電源、モード切替スイッチを「HID」の位置にスライドさせます。
通信表示ランプが 11 秒間緑色に点滅します。

- 本製品を使用しないときは、キーボード本体の電源スイッチを OFF の位置にスライドさせてください。

- SPP と HID を切り替えて使用するとき、いったん OFF の位置にして数秒待ってから切り替えてください。

3 ペアリングする

本製品と接続機器を Bluetooth で接続するには、ペアリングをする必要があります。

- ペアリングとは、Bluetooth 機器同士(ここでは本製品と Android 携帯またはパソコン)をお互いに登録し、登録された機器との接続を許可する操作のことです。

Android 携帯で使用する

※説明には「Nexus One」の画面を使用しています。お使いの端末によって一部記載内容が異なる場合があります。

- Elecom BT Assistant をインストールする
- 下記の弊社 Web サイトにアクセスし、Elecom BT Assistant をダウンロードして、インストールします。
<http://www.elecom.co.jp/support/download/android/index.html>
- ダウンロードとインストールについて詳しくは、弊社 Web サイトをご覧ください。

■ IME の設定をする

- プログラム画面で「設定」をタップします。
- 「言語とキーボード」をタップします。

- 「EleWnn」をタップします。

- 「OK」をタップします。

■ 本製品と Android 携帯を Bluetooth ペアリングする

- プログラム画面で「設定」をタップします。
- 「無線とネットワーク」をタップします。

- 「入力方法」をタップします。
「入力方法の選択」画面が表示されます。
- 「EleWnn」をタップします。

- 「Bluetooth」にチェックが入って使用可能になっているのを確認します。
使用可能になっていない場合は、タップして使用可能な状態にします。

- 「Bluetooth 設定」をタップします。

- 「デバイスのスキャン」をタップします。

- 本製品の Bluetooth® ボタンを押します。

- 「ELECOM TK-FBP017」をタップします。

- 「ELECOM TK-FBP017」が「ペア設定、非接続」になったらペアリングは正しくできました。

- 「EleWnn」をタップします。

- 「OK」をタップします。

- 「EleWnn」をタップします。

- 「OK」をタップします。

- 「OK」をタップします。

- 「OK」をタップします。

- 「OK」をタップします。

- 「OK」をタップします。

- 「OK」をタップします。

- 「OK」をタップします。

- 「OK」をタップします。

- 「OK」をタップします。

- 「OK」をタップします。

- 「OK」をタップします。

- 「OK」をタップします。

- 「OK」をタップします。

- 「OK」をタップします。

- 「OK」をタップします。

- 「OK」をタップします。

- 「OK」をタップします。

- 「OK」をタップします。

- 「OK」をタップします。

- 「OK」をタップします。

- 「OK」をタップします。

- 「OK」をタップします。

- 「OK」をタップします。

- 「OK」をタップします。

3 ペアリングする

Android 携帯で使用する (つづき)

- 8 通知領域に「ELECOM BT Keyboard Connected!」と表示されると、本製品とAndroid携帯の接続が完了になりました。



これで、本製品からAndroid携帯に入力が可能になります。

- 10 分以上入力が無いと、接続が切れます。その場合は、次の手順で再接続できます。

■再接続するには

本製品とAndroid携帯の接続が切れた場合は、次の手順で再接続ができます。

- 1 ステータスバーを長押ししてから指を下にスライドさせて通知パネルを開きます。

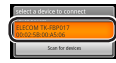


- 2 通知パネルの「ELECOM BT Keyboard Connected!」の詳細をタップします。

- 3 「ScanDevice」をタップします。

「Select a device to connect」画面が表示されます。

- 4 「ELECOM TK-FBP017」をタップします。



- 5 本製品のBluetooth® ボタンを押します。通信表示ランプが2秒間緑色に点灯します。



- 6 通知領域に「ELECOM BT Keyboard Connected!」と表示されると、本製品とAndroid携帯の再接続が完了になりました。



■動作の確認をする

クイック検索を使って検索ワードを入力して、動作を確認します。

- 1 Qボタンを押します。「クイック検索」画面が表示されます。

- 2 本製品から検索したい文字を入力し、「[Enter]」キーを押します。



- 一部キーはキー表面の印字とは異なる入力内容になります。
Qキーで入力言語の切りかえを行います。現在の入力言語は「A」キーを押した時に表示される内容で確認してください。

- 3 検索結果が表示されます。



これで本製品がAndroid携帯で正しく使用できるようになります。

Windows® パソコンで使用する

ここでは、Windows® 標準のBluetooth機能を使用する場合について説明します。

- あらかじめ電源、モード切替スイッチを「HID」側にしておきます。

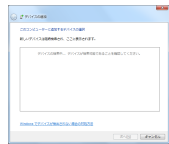
■Windows® 7 の場合

- 1 通知領域にあるBluetoothアイコン(8)を右クリックし、「デバイスの追加」をクリックします。デバイスの追加画面が表示されます。



- 通知領域に表示されている場合は、8を右クリックし、「デバイスの追加」をクリックします。
アイコンが表示されていない場合は、「スタート」ボタンをクリックし、「コントロールパネル」→「デバイスの追加」の順にクリックします。

- 2 Bluetooth® ボタンを押します。



ペアリング中は通信表示ランプが緑色に点滅し、ペアリングが完了(手順5まで完了)すると消灯します。

- 3 「TK-FBP017」をクリックし、「次へ(N) >」をクリックします。



- 4 本製品を使用して、画面に表示されたコードを入力します。



- コードの入力が完了できなかった場合は、右の画面が表示されます。
「再試行(R)」をクリックし、手順3から操作し直してください。



- コードが正しく入力されると、右の画面が表示されます。
5 「進む(C) >」をクリックします。これでキーボードを使用できます。



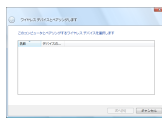
■Windows Vista® SP2 の場合

- 1 通知領域にあるBluetoothアイコン(8)を右クリックし、「Bluetooth デバイスの追加」をクリックします。Bluetooth デバイスの追加ウィザードが表示されます。



- アイコンが表示されていない場合は、「スタート」ボタンをクリックし、「コントロールパネル」→「ハードウェアとサウンド」→「Bluetooth デバイス」の順にクリックします。表示された「Bluetooth デバイス」画面で「追加」をクリックします。

- 2 Bluetooth® ボタンを押します。



ペアリング中は通信表示ランプが緑色に点滅し、ペアリングが完了(手順5まで完了)すると消灯します。

- 3 「TK-FBP017」をクリックし、「次へ(N) >」をクリックします。



- 4 本製品を使用して、画面に表示されたコードを入力します。



キーボードの数字キーでコードを入力したあと、「[Enter]」キーを押します。

- コードの入力が完了できなかった場合は、右の画面が表示されます。
「再試行(R)」をクリックし、手順3から操作し直してください。



- コードが正しく入力されると、右の画面が表示されます。

- 5 「進む(C) >」をクリックします。これでキーボードを使用できます。



■Windows Vista® (~SP1)、Windows® XP の場合

※画面はOSによって異なりますが、手順は同じです。

- 1 タブレットモードまたは通知領域にあるBluetoothアイコン(8)を右クリックし、「Bluetooth デバイスの追加」をクリックします。Bluetooth デバイスの追加ウィザードが表示されます。



- アイコンが表示されていない場合は、「スタート」ボタンをクリックし、「コントロールパネル」→「ハードウェアとサウンド」→「Bluetooth デバイス」の順にクリックします。表示された「Bluetooth デバイス」画面で「追加」をクリックします。

- 2 「セットアップを完了し、デバイスが発見可能になりました」をチェックし、「次へ(N) >」をクリックします。



- 追加するBluetoothデバイスの検索が開始されます。

- 3 懐中電灯アイコン(9)が表示されている間に、Bluetooth ボタンを押します。



ペアリング中は通信表示ランプが緑色に点滅し、ペアリングが完了(手順8まで完了)すると消灯します。

- 本製品が一覧に表示されない場合は、本製品の電源が入っていることを確認し、CONNECT ボタンを押したあと「再検索(S)」をクリックします。



- 4 「TK-FBP017」をクリックし、「次へ(N) >」をクリックします。



- 5 「自動的に選択されたバスキューを使用する」を選択し、「次へ(N) >」をクリックします。



画面にバスキューが表示されます。

- 6 本製品を使用して、画面に表示されたバスキューを入力します。



- キーボードの数字キーでバスキューを入力したあと、「[Enter]」キーを押します。

- バスキューの入力が完了できなかった場合は、右の画面が表示されます。
「再試行(R)」をクリックし、手順4から操作し直してください。



- バスキューが正しく入力されると、右の画面が表示されます。

- 7 「完了」をクリックします。



- 「Bluetooth デバイス」画面に「TK-FBP017」が追加されます。

- これでキーボードを使用できます。



その他の機器で使用する

Bluetooth 機能が搭載されている PDA や携帯電話で、本製品を使用することができます。
対応機種の詳細情報は、弊社ホームページをご覧ください。

- QR コード対応の携帯電話で QR コードを撮影してアクセスするか、URL を直接入力してアクセスしてください。
<http://www2.elecom.co.jp/support/mobile/bt-keyboard/>



- PDA や携帯電話の操作方法については、それぞれの取扱説明書をお読みください。または、製造メーカーにお問い合わせください。

トラブルシューティング

正常に動作しないとき

- キー入力ができない、キーボードが動作しない/動作が不安定

- 本製品の電源、接続機器のBluetooth 機能またはBluetoothアダプタがONになっていることを確認してください。
- 本製品と接続機器が正しくペアリングされているか、ペアリングが切れていないか、ペアリングの状態を確認してください。

- ペアリング中は通信表示ランプが緑色に点滅し、ペアリングが完了すると消灯します。

- 接続機器とキーボード本体の距離が離れすぎているか、接続機器が電波を受信できない方向を向いている可能性があります。接続機器の位置を調整するなどしてください。
- 本製品の動作範囲は、接続機器とキーボード本体が半径10m以内です。使用環境によっては、約10mの範囲内でもキーボードが正常に動作しない場合があります。その場合は、動作が安定するところで、キーボードを接続機器に近づけてください。

- スチール製の机などの金属面では電波の到達距離が短くなる場合があります。この場合、キーボードの動作が安定するところまでキーボードを接続機器に近づけてください。

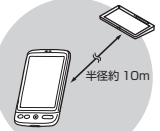
- 本製品を複数で使用したり、他のワイヤレス機器と同時に使用すると、電波が干渉する可能性があります。他のワイヤレス機器のチャンネルを変更してください。

- 電池の残量が少なくなると動作が不安定になります。「電池を入れる/交換する」(表面)を参照し、早めに新しい電池に交換してください。

- 本製品に付属のアルカリ乾電池は動作確認済み。製品の流通過程で乾電池が自然放電し消費していることがあります。
- 電池の残量が少なくなると、通信表示ランプが赤色に点灯します。

- ※キーボードを使用しないときは電源を切っておくと、電池を節約できます。

- 電源スイッチを確認してください。Android 携帯では「SPP」側に、Windows パソコンやその他の機器では「HID」側になっていることを確認してください。



ユーザーサポートについて

【よくあるご質問とその回答】

www.elecom.co.jp/support

こちらから「製品 Q&A」をご覧ください。

【お電話・FAX によるお問い合わせ(ナビダイヤル)】

エレコム総合インフォメーションセンター

TEL: 0570-084-465

FAX: 0570-050-012

【受付時間】

9:00 ~ 19:00

年中無休

—保証規定—

- 保証内容
弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。

- 無償保証期間
2 以下の場合には、保証対象外となります。

- (1) 保証書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
- (2) 保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合、またはご購入日が確認できる納品書(レシート・納品書など)をご提出いただけない場合。
- (3) 保証書に偽造、改竄などが認められた場合。
- (4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
- (5) 弊社が定める範囲以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
- (6) 通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
- (7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下等により故障した場合。
- (8) 地震、火災、雷害、風水害、その他の天災地災、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
- (9) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

- 修理
3 修理のご依頼は、本保証書を本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちください。弊社修理センターへ送付してください。

- 4 弊社修理センターへ送付いただく場合は送付はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包のし、紛失防止のため受渡の確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。尚、弊社は送達中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いません。

- 5 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。

- 6 有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたします。

- 7 記憶メディア、ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保証は行わず、全て初期化いたします。記憶メディア、ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願い致します。

- 免責事項
8 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とする責任を負いません。

- 9 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いません。

- 有効範囲
10 0.1 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。

- 11 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

スマートフォン対応 Bluetooth キーボード

TK-FBP017 シリーズ

ユーザーズマニュアル

2010 年 7 月 1 日 第 1 版

エレコム株式会社

- 本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
- 本書の内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただきます。
- 本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。
- 本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- 本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましては、責任を負いませんのでご了承ください。
- 本製品のうち、戦略物資または役所に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要となります。
- Google、Google ロゴ、Android、Android ロゴは Google Inc. の商標または登録商標です。
- Windows 及び Windows ロゴは、Microsoft の企業グループの商標です。
- Bluetooth® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する商標であり、エレコム株式会社はこれら商標を使用する許可を受けています。
- その他本サイトに記載されている会社名・製品名等は、一般に会社の商標または登録商標です。